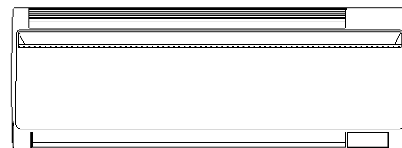
DAIKIN

ダイキンエアコン

取扱説明書





AN22GPS-W　AN36GPS-W
AN25GPS-W　AN40GPP-W
AN28GPS-W　AN50GPP-W

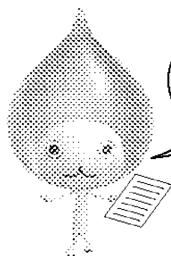
こんな特長があります

それぞれの特長をじょうずに使って、
快適な生活シーンを創り出してください。

健康冷房運転（16ページ）
屋外と室内の温度差に気をくばり、体にやさしい冷房運転

快眠運転（17ページ）
室温をコントロールして快い眠りとさわやかな目覚めをサポートします

風ないス運転（13ページ）
直接風を感じにくい、やさしい涼しさ・暖かさをお届けします



ご愛用者アンケートにぜひご協力ください
今後のよりよい商品開発のためWEB上で
アンケートを実施しています。
https://www.cs.daikinaircon.com/



- このたびはダイキンルームエアコンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。
正しくお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。
お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、お手元に保管してください。
- 保証書は必ずお買い上げ日、販売店名などの記入を確かめてからお受取りのうえ、大切に保管してください。

安全上のご注意

■ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
■ ここに示した注意事項は、下記の２種類に分類しています。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

警告	誤った取扱いにより、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。	注意	誤った取扱いにより、傷害を負う可能性、または物的損害の可能性があるもの。状況によっては重大な結果に結び付く可能性があるもの。

■ 本文中に使われる“絵表示”の意味は次の通りです。

	禁止		指示を守る		アース線接続
	電源プラグを抜く		ぬれ手禁止		水ぬれ禁止

■ お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

警告	禁止	**電源プラグの抜き差しで運転や停止をしない** ＊電源プラグが有る機種の場合 感電や火災の原因になります。
		電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・タコ足配線をしない 感電や発熱・火災の原因になります。
		電源コードを、破損させたり、加工したり、傷んだまま、束ねたままでの使用はしない 重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損して感電・火災の原因になります。
		長時間冷（温）風をお肌に当てたり、冷やし過ぎ（暖め過ぎ）をしない 体調悪化・健康障害の原因になります。
		吸込口や吹出口に指や棒などを入れない ファンが高速で回転しており、けがの原因になります。
		ルームエアコンの修理や移動・改造・再設置は、自分でしない 不備があると感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。
		機械油など油成分が浮遊している場所では使用しない ひび割れ、感電、引火のおそれがあります。
		調理室など油煙の多いところ、または可燃性ガス・腐食性ガスや金属製のホコリのある場所では使用しない 火災や故障の原因になります。
		可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）は本体の近くで使用しない **ベンジン・シンナーで本体をふかない** ひび割れ・感電・引火の原因になります。
	指示を守る	**電源プラグは、がたつきのないように確実に差し込む** ＊電源プラグが有る機種の場合 ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。
		異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る 異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。 お買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口にご相談ください。 電源プラグを抜く
		エアコンが冷えない（暖まらない）場合は、冷媒のもれが原因のひとつとして考えられますので、お買い上げの販売店にご相談ください **冷媒の追加を伴う修理の場合は、修理の内容をサービスマンに確認してください** エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常もれることはありませんが、万一、冷媒が室内にもれ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると有害な生成物が発生する原因になります。
注意	禁止	**特しゅ用途には使用しない** 精密機器・食品・美術品などの保存、動植物の飼育・栽培など、特しゅ用途には使用しないでください。 対象物に悪影響を及ぼしたり、製品の性能・品質低下や、寿命が短くなることがあります。
		電源プラグを抜く時は、電源コードを引っ張って抜かない ＊電源プラグが有る機種の場合 電源コードを引っ張ると、コードの断線などで、発熱・発火の原因になることがあります。
		長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない 傷んだ状態で放置するとユニットの落下につながり、けがの原因になることがあります。
		室外ユニットの上に乗ったり、ものを載せたりしない 落下・転倒などによりけがの原因になることがあります。

注意	禁止	**室内外ユニットの真下にぬれて困るものは置かない** 室内ユニット……運転条件によっては露が付き、滴下する場合があります。 室外ユニット……暖房時はドレン水が出ます。 また、冷房時は配管接続部から露が滴下する場合があります。
		ルームエアコンの風が直接当たる所や、室内ユニットの真下に燃焼器具を置かない 不完全燃焼や熱による変形の原因になることがあります。
		動植物に直接風を当てない 動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。
		吹出口の１ｍ以内にスプレー缶等を置かない 室内・外ユニットからの温風によりスプレー缶等が爆発するおそれがあります。
		吸込口や吹出口をふさがない 能力低下や故障の原因になることがあります。
		室外ユニットの吸込口やアルミフィンにさわらない けがの原因になることがあります。
		エアコンの操作やお手入れの時は不安定な台に乗らない 転倒などけがの原因になることがあります。
	ぬれ手禁止	**ぬれた手で操作しない** 感電の原因になることがあります。
	水ぬれ禁止	**ルームエアコンを水洗いしない** 漏電によって感電や発火の原因になることがあります。
		ユニットの上に、花びんなどの水の入った容器を置かない 漏電によって感電や発火の原因になることがあります。
	指示を守る	**ときどき換気を行う** 特に燃焼器具と一緒に使用するときは、ご注意ください。 換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
		掃除のときは必ず運転を停止し、電源プラグを抜くか、ブレーカーを切る ファンが高速で回転しており、けがの原因になることがあります。
		長期間使用しないときは、電源プラグを抜く ＊電源プラグが有る機種の場合 ほこりがたまって発熱・発火の原因になることがあります。 電源プラグを抜く
		室内ユニット内部の洗浄はお客様自身では行わず、必ずお買い上げの販売店またはダイキンお客様ご相談窓口に相談する 誤った洗浄剤の選定・使用方法で洗浄を行うと、樹脂部分が破損したり水もれなどの原因になることがあります。 また、洗浄剤が電気部品やモーターにかかると故障や発煙、発火の原因になることがあります。
		室外ユニットの周辺に物を置いたり、落ち葉などがたまらないようにする 落ち葉などがあると小動物が侵入して、内部の電気部品に触れると、故障や発煙・発火の原因になることがあります。

据付けについて

警告	指示を守る	**据付けは、自分でしない** 据付けは、販売店又は専門業者に。 不備があると水もれや感電・火災などの原因になります。お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
		設置場所によっては、漏電しゃ断器を取り付ける 取り付けられていないと感電や火災の原因になることがあります。
	アース線接続	**アースを取り付ける** 不完全な場合は、感電や火災の原因になることがあります。アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
注意	禁止	**可燃性ガスのもれるおそれのある場所へは設置しない** 万一ガスがもれて、ユニットの周囲に溜まると、発火の原因になります。
	指示を守る	**指定以外の電源に接続しない** 故障や火災の原因になることがあります。
		ドレンホースは、確実に排水するように配管する 不確実な場合は屋内に浸水し、家財などをぬらす原因になることがあります。

各部のなまえと働き

室内ユニット

エアフィルター（黒色）
（☞20ページ）

光触媒空清フィルター
- エアフィルターの裏側に取付けます。
（☞22ページ）
- 表・裏の色が異なります。（水色／黒色）
取付けの際、表裏の区別はありません。

パネル突起

前面パネル

吸込口

電源プラグ

吹出口

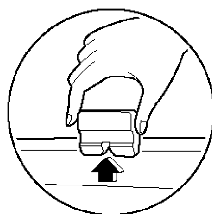
電源コード

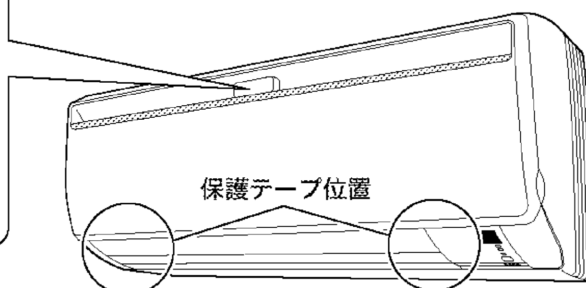
すみずみデュアルフラップ
（上下風向調節羽根）
（☞12ページ）

運転／停止スイッチ
（☞5ページ）

すみずみルーバー
（左右風向調節羽根）
吹出口内にあります。
（☞13ページ）

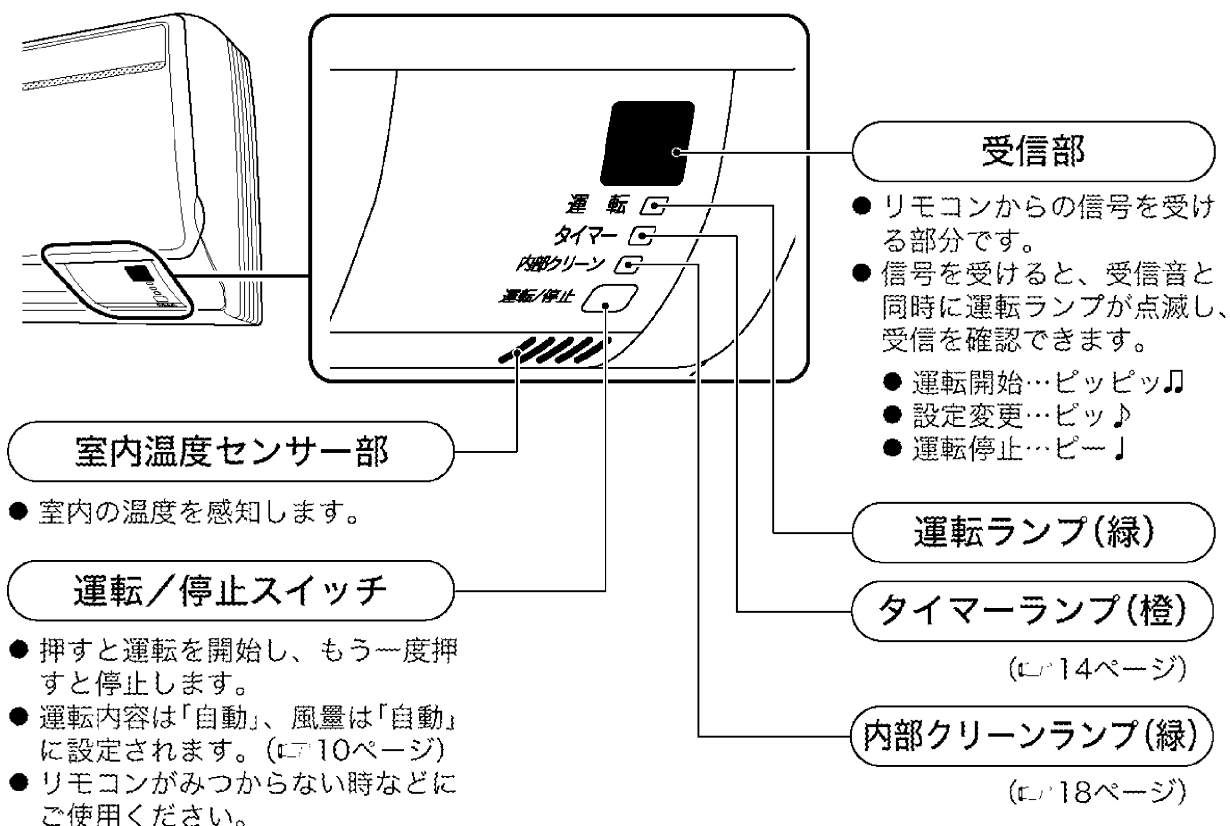
- 前面パネルに緩衝材（白色）が付いている場合は、運転前にはずしてください。





- 水平羽根の左右に保護テープ（青色）が貼っている場合は、運転前にはずしてください。

本体操作部



受信部

- リモコンからの信号を受ける部分です。
- 信号を受けると、受信音と同時に運転ランプが点滅し、受信を確認できます。
  - 運転開始…ピッピッ♫
  - 設定変更…ピッ♪
  - 運転停止…ピー♩

運転ランプ(緑)

タイマーランプ(橙)

(☞14ページ)

内部クリーンランプ(緑)

(☞18ページ)

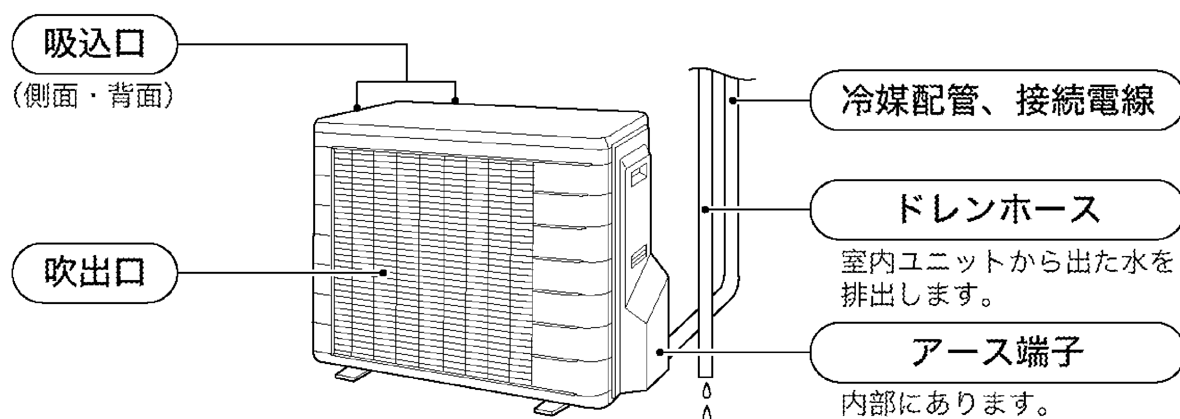
室内温度センサー部

- 室内の温度を感知します。

運転／停止スイッチ

- 押すと運転を開始し、もう一度押すと停止します。
- 運転内容は「自動」、風量は「自動」に設定されます。(☞10ページ)
- リモコンがみつからない時などにご使用ください。

室外ユニット



ドレンホース

室内ユニットから出た水を排出します。

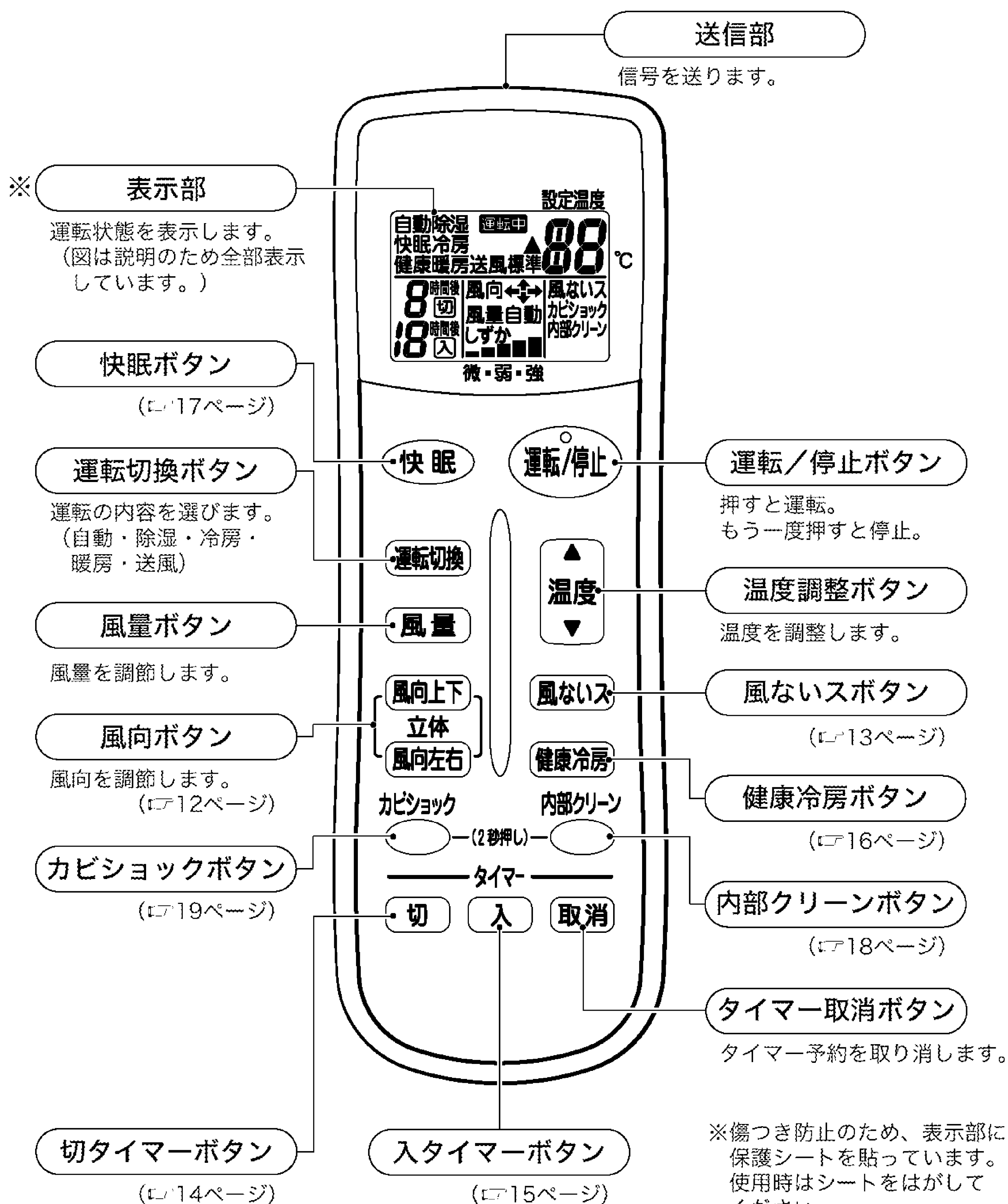
アース端子

内部にあります。

(イラストはAN40,50GPP)

各部のなまえと働き

リモコン

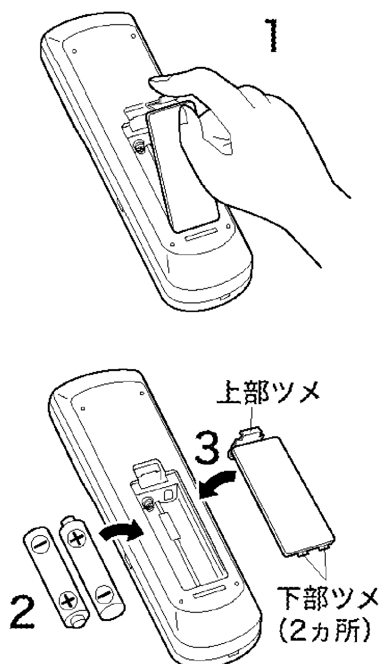


※傷つき防止のため、表示部には
保護シートを貼っています。
使用時はシートをはがして
ください。

運転前の準備

リモコン

■電池を入れる



1 上部のツメを下へ引き、ふたを開ける。

2 単４形アルカリ乾電池を２個入れる。

3 ふたの下部のツメ２ヵ所を差し込んで、もとどおりにふたを閉じる。

⚠ 注意

⊕、⊖をまちがえないでください。

運転の前に

お知らせ

- 電池を廃棄するときは、端子をテープ等で巻き付けて絶縁してください。
  他の金属や電池と混じると発熱・破裂・発火の原因となります。
- 電池は、お近くの電器店、時計店、カメラ店などにある電池回収箱に入れてください。

お願い

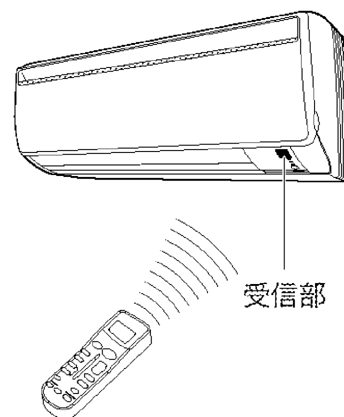
電池について

- 付属の乾電池は、最初にお使いいただくために用意しているものです。
  エアコンの製造年月によっては、１年に満たないうちに消耗することがあります。
- 交換の目安は約１年ですが、リモコンの表示部が薄くなり受信されにくくなりましたら、新しいアルカリ乾電池と交換してください。
- 乾電池は、２本同時に同種の新しいものと交換してください。
- 乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、交換時期が早くなる場合があります。
- 液もれや破裂による故障やけがを避けるため、長期間ご使用にならない場合は乾電池を取り出してください。

運転前の準備

リモコン

■使いかた



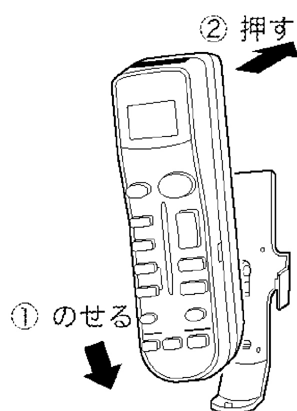
- リモコンの送信部を室内ユニットの受信部に向けてください。カーテンなど信号をさえぎるものがあると作動しないことがあります。
- リモコンを落としたり、中に水が入らないようにしてください。（液晶部が破損することがあります。）
- 送信できる距離は約７ｍ です。

■壁などに取り付ける場合

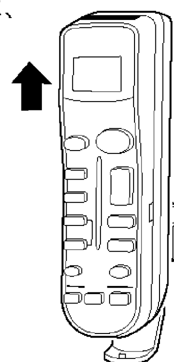
1 信号が受信される場所を選ぶ。

2 リモコンホルダーを付属のネジで、壁・柱などに取り付ける。

3 リモコンをリモコンホルダーの下側のツメにのせて、押す。



●取りはずすときは、
上へ引き抜く。



お願い

リモコンについて

- 電子式点灯方式の蛍光灯（インバーター蛍光灯など）がある部屋では信号を受けつけにくい場合があります。このようなときには、販売店にご相談ください。
- リモコンで他の電気機器が作動する場合は、電気機器を離すか、販売店にご相談ください。

室内ユニット

■光触媒空清フィルターを取り付ける (☞22 ページ)

■電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグをコンセントに差し込むと、すみずみデュアルフラップが一度開きまた閉じます。(故障ではありません。)

運転の前に

お知らせ

じょうずな使いかたについて

- 冷やしすぎや暖めすぎにご注意。
  適度な室温設定は節電につながります。

  <おすすめ設定温度>
  冷房時…26℃～ 28℃
  暖房時…20℃～ 22℃

- 窓にはブラインドやカーテンを。
  直射日光、すきま風を防ぎ、冷房・暖房効果を高めます。

- エアフィルターの目づまりは、冷房・暖房効果を低下させ、電気のむだ使いとなります。
  2週間に一度のめやすでおそうじを。

知っておいてください

- エアコンは運転しない時でも、電力を消費します。(☞30 ページ)
- シーズンオフなど、長期間使用しないときは電源プラグを抜いてください。
- シーズン中は電源プラグをコンセントに差し込んでおいてください。暖房運転時、温風が出るまでの時間が短縮されます。

運転条件

- 下表の条件以外で運転を続けると、安全装置が働き、運転が停止する場合があります。また、室内ユニットに露が付き、滴下する場合があります。
  (冷房・除湿運転)

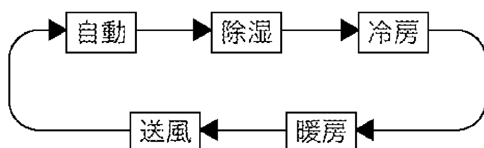
冷房	屋外温度 21 ～ 43℃ 室内温度 21 ～ 32℃ 室内湿度 80%以下
暖房	屋外温度 -10 ～ 24℃ 室内温度 27℃以下
除湿	屋外温度 18 ～ 43℃ 室内温度 18 ～ 30℃ 室内湿度 80%以下

運転のしかた

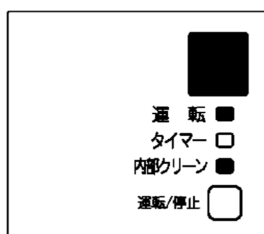
自分に合ったお好みの運転を選べます。
一度合わせると、次回からは同じ運転ができます。

1 運転切換 を押し運転内容を選ぶ。

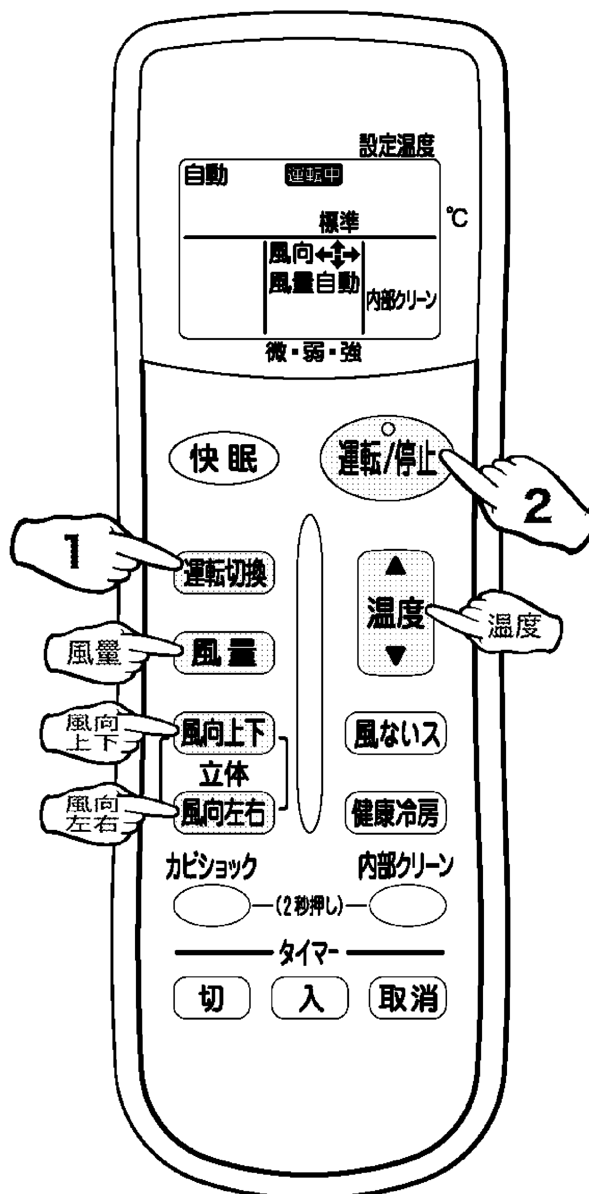
● 押すごとに下記のように運転モードが切り換わります。



2 運転/停止 を押す。



運転ランプが点灯します。
内部クリーンが設定されているときは、内部クリーンランプも点灯します。
(☞18ページ)



■停止したいとき

運転/停止 をもう一度押す。

運転ランプが消灯します。
内部クリーンが設定されているときは、内部クリーンランプも消灯します。

自動運転について

● 自動運転は、運転開始時の室内温度、屋外温度に応じて、自動で設定温度と運転内容（除湿、冷房、暖房のいずれか）を選びます。
● 設定温度と運転内容はその後定期的に見直します。お好みに合わない時は、温度ボタンで微調整していただくか、運転内容を変えてください。

暖房運転について

● 屋外の熱を室内へ取り入れて暖房するため、屋外温度が下がるにつれ暖房能力が低下します。暖まり不足の場合には他の暖房器具の併用をおすすめします。
● 暖房運転中、室外ユニットに霜が付くと能力が低下するため、霜を取り除く運転（除霜運転）をします。
● 除霜運転中、室内ユニットからは温風がでません。

■温度・風量を変えたいとき

運転内容 変更したい設定	自動	除湿	冷房	暖房	送風
▲温度▼	「標準 −5℃」 〜 標準 〜 「標準 +5℃」	「標準 −3℃」 〜 標準(※1) 〜 「標準 +1℃」	温度を変えることができます。 下記温度を参考にしてください。 ＜おすすめ温度＞ 冷房時…26℃〜28℃ 暖房時…20℃〜22℃		温度は変えられません。
風量	「自動」または「しずか」	「自動」になります。	「自動」または「しずか」のほか「微」から「強」まで5段階で選べます。 風量 表示 微・弱・強		

● 「しずか」「微」など少ない風量で冷房・暖房運転をすると、十分冷えない・暖まらないことがあります。

● （※1）標準…除湿運転開始時の室温



……リモコンの表示部を示しています。

運転のしかた

■風向を変えたいとき (☞12ページ)

ニオイないスについて

●「風量自動」に設定してから、除湿・冷房運転を開始すると、室内ユニットの中にこもったイヤな臭いを抑えてから風を送り出す機能が働きます。

除湿運転について

● 除湿運転時に、補助的に空気を暖めることで室温の低下をおさえながら湿気をとりのぞく運転をします。

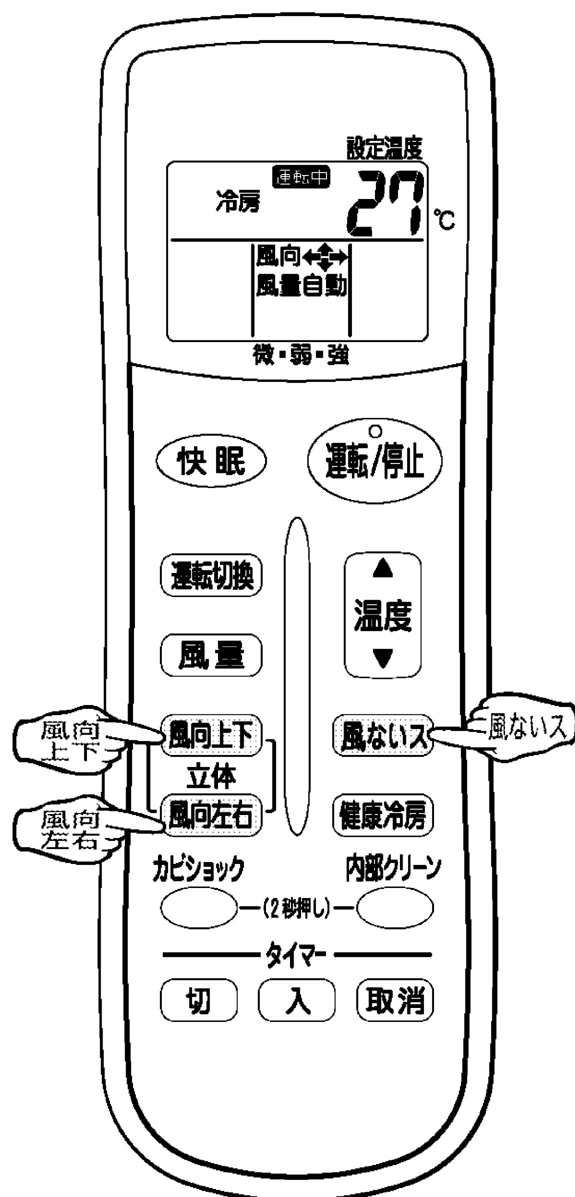
● 除湿運転中でも、設定温度にならない場合自動的に冷房運転に切り換わり、お部屋の温度と湿度を調整します。

風向調節・風ないス運転

じょうずな風向調節でより快適な風を。

上下の風向を変える

運転中に 風向上下 を押す。



風向 ↕ 表示 ……すみずみデュアルフラップが（上下風向調節羽根）自動で上下に動きます。

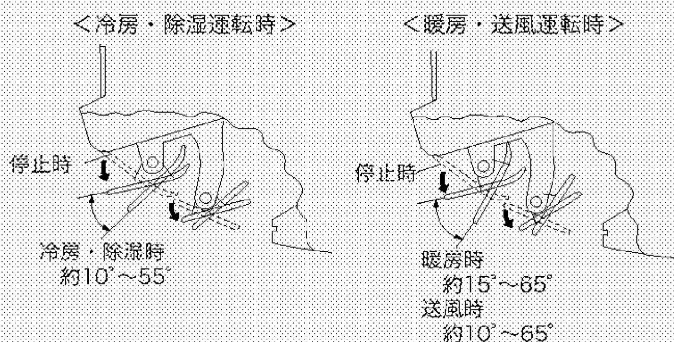
表示 ……風向上下を押した位置ですみずみデュアルフラップがとまります。

お知らせ

- 上下の風向を固定する場合、冷房・暖房効果を高めるために、暖房運転時はすみずみデュアルフラップを下向きに、冷房・除湿運転時は水平に近い状態でご使用ください。
- 冷房・除湿運転時に下吹きですみずみデュアルフラップを停止したまま運転されますと、露が付くのを防ぐために、約１時間後自動的にすみずみデュアルフラップが動きます。

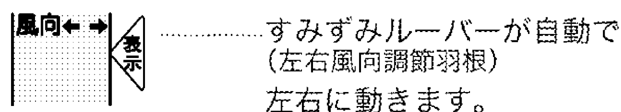
上下の風向調節について

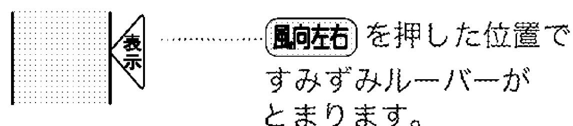
- すみずみデュアルフラップが自動で上下に動いているとき、その動く範囲は運転内容に応じて異なります。風向の設定可能範囲はおおよそ右図のような角度の範囲です。
- すみずみデュアルフラップが自動で上下に動いているとき運転音が変化する場合があります。
- 室内温度が設定温度に到達し、室外ユニットが停止している間は、すみずみデュアルフラップは停止します。



左右の風向を変える

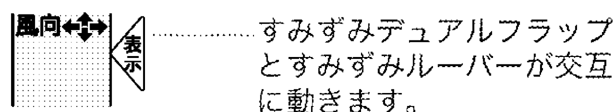
運転中に 風向左右 を押す。





立体気流にする

運転中に 風向上下 を押し 風向左右 を押す。



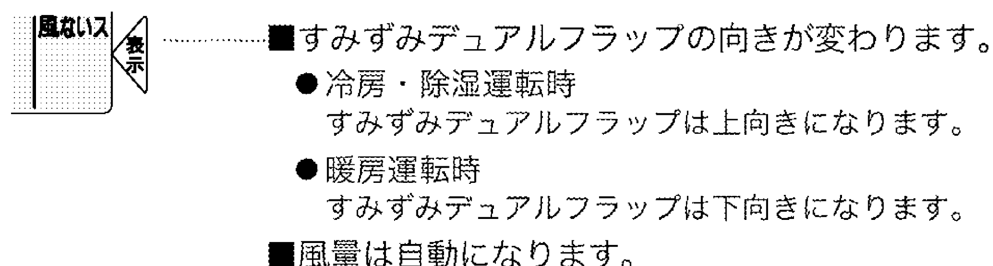
■立体気流を取り消したいとき

風向上下 または 風向左右 を押す。

風ないス運転

風向と風量を調節して、風を直接体にあたりにくくします。

風ないス を押す。



■すみずみデュアルフラップの向きが変わります。

- ●冷房・除湿運転時
  すみずみデュアルフラップは上向きになります。
- ●暖房運転時
  すみずみデュアルフラップは下向きになります。

■風量は自動になります。

■風ないスを取り消したいとき

風ないス をもう一度押す。

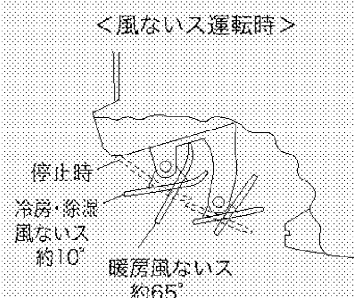
運転のしかた

立体気流について

● 立体気流にすると、下にたまりがちな冷たい空気、また天井付近にこもりがちな暖かい空気を上下、左右に循環させ、お部屋の温度ムラを少なくします。

風ないス運転について

● 風ないス運転は、送風運転以外のときに設定できます。



お願い

風向調節は必ずリモコンで行ってください。
無理に手で操作すると、正しく動かなくなることがあります。

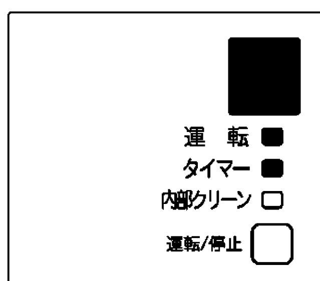
タイマー運転

＊タイマーは１回だけの運転ですので
その都度設定してください。

おやすみ前やおめざめの時間に合わせてご使用になると便利です。
切タイマーと入タイマーを組み合わせて使うこともできます。

切タイマー運転

タイマー 切 を押す。



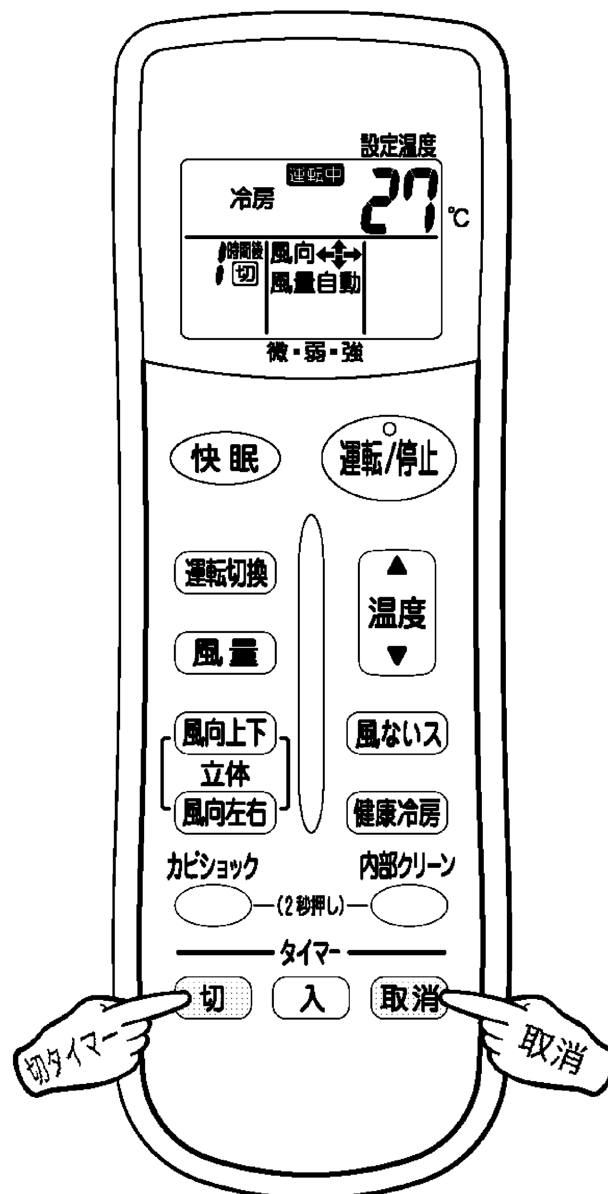
タイマーランプが点灯します。

● 押すごとに１時間きざみで表示、9時間まで設定できます。

■予約を取り消したいとき

取消 を押す。

タイマーランプが消灯します。

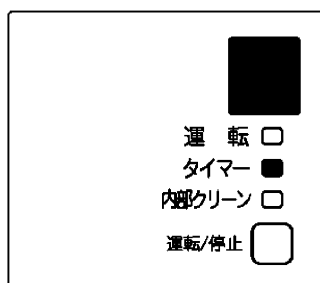


タイマー運転について

● 切タイマー運転を開始すると、１時間後に設定温度を自動的に変え（冷房時：0.5℃上がる、暖房時：２℃下がる）冷やしすぎ、暖めすぎを防いで快適な睡眠を守ります。
● 切タイマーを予約した場合、設定した時間よりもタイマーの切れる時間がずれることがあります。
● 入タイマーを予約すると、その時間にリモコンの設定温度になるように最長１時間前から運転を始めます。
● 一度入タイマーを予約すると、予約された時間は次回も記憶されています。
ただし、切タイマーは記憶されません。
（リモコンの電池を交換すると、記憶内容は消えます。）
● 快眠運転との併用はできません。

入タイマー運転

タイマー 入 を押す。



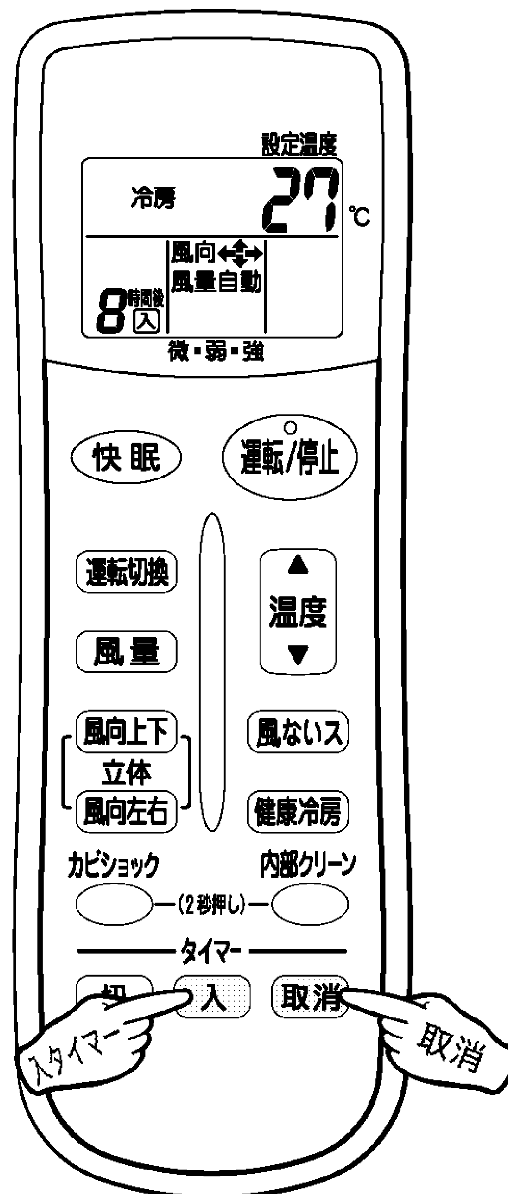
タイマーランプが点灯します。

● 押すごとに 1 時間きざみで表示、12 時間まで設定できます。

■予約を取り消したいとき

取消 を押す。

タイマーランプが消灯します。



組合せ予約について

● 切タイマーと入タイマーを組み合わせて予約する場合、下記例を参考に行ってください。

(例)
現在、エアコンは運転中。
引き続き 1 時間だけ運転、それから 7 時間停止させたあと、運転を再度始めたいとき。



お願い

■次のような場合には、タイマーの設定をやり直してください。

- 電源プラグをコンセントから抜いたとき
- ブレーカーが作動したとき
- 停電したとき
- リモコンの電池を交換したとき

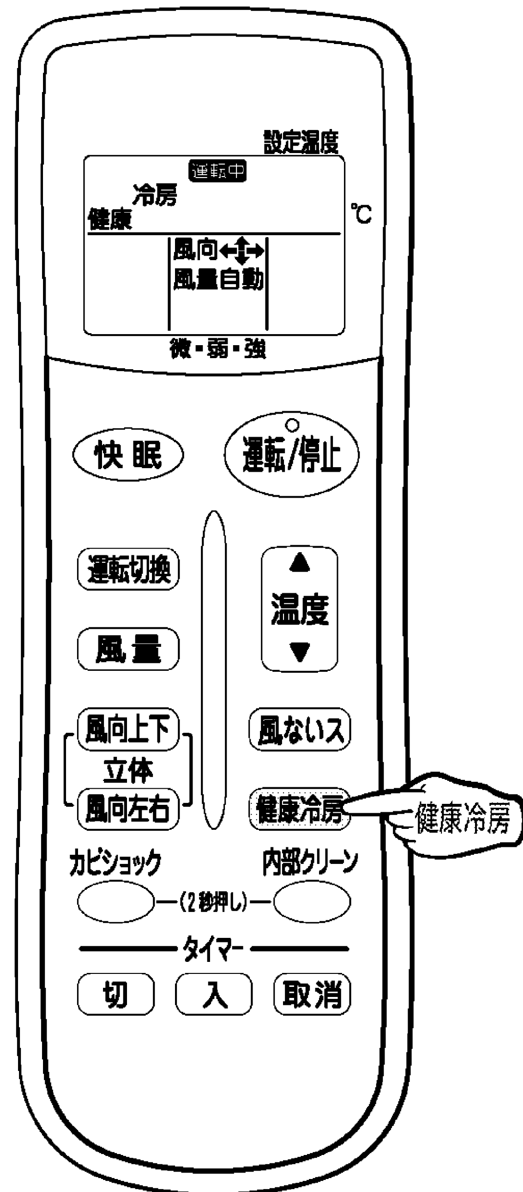
健康冷房運転

屋外と室内との温度差に気をくばり、体にやさしい冷房運転をします。

冷房運転中にお使いください。

(健康冷房) を押す。

● 温度の変更はできません。
● 風量は「自動」となります。



■風向を変えたいとき (☞12 ページ)

■取り消したいとき

(健康冷房) をもう一度押す。

冷房運転にもどります。

健康冷房運転について

● 室内と屋外を出入りするときに、温度差が大きいと体調悪化の原因となることがあります。これを防ぐため、屋外温度と室内温度の差が、体にやさしい温度差となるよう、エアコンが設定温度を自動で決めます。
● 屋外温度が高いときは設定温度も高くなりますので、あつく感じる場合があります。
● お好みに合わないときは、運転内容を変えてください。(☞10 ページ)

